

定員
150名
無料

若年性認知症の 医学的知識に関する研修会

若年性認知症は、18～64歳までに発症し、現在の年齢も64歳以下である認知症の総称です。

若年性認知症は病気のひとつだと思われることがしばしばありますが、病名ではありません。様々な疾患が原因となっているにもかかわらず、若年性認知症と一括りにされてしまう傾向にあります。

家庭、職場、地域で若年性認知症の方を支援する際は、原因疾患ごとの特徴と支援のポイントを知っておくことが重要となります。

本研修は、若年性認知症の支援について2回シリーズ（医学的知識・分野別）の第1回目として、若年性認知症の原因疾患で最も多いアルツハイマー病を中心に疾患への理解を深め、支援に携わる者が知っておきたい対応のポイント等について学びます。

日時 12月15日(月)13:30～16:00
(受付開始13:15)

場所 エル・おおさか 南ホール（南館5階）

住所：大阪府中央区石町2-5-3

*天満橋駅（京阪・Osaka Metro谷町線）より徒歩10分

*北浜駅（京阪・Osaka Metro堺筋線）より徒歩8分

対象

若年性認知症の人への支援に関わる方（可能性のある方を含む）
（行政担当者・福祉関係者・医療従事者・企業人事担当者等）

※本研修は2回シリーズ（第1回目（共通講義）・第2回目（分野別講義））の研修です。
可能な限り両日の参加をお願いします。第2回目の研修については、裏面をご確認ください。

共通講義 **「支援に繋げるための
若年性認知症の基礎知識」**

講師：**釜江 和恵** 医師

公益財団法人 浅香山病院 精神科副院長・認知症疾患医療センター長

申込方法

*申込締切り：12月8日（月）

お申込みはこちらから！

大阪府行政オンラインシステム（以下URL「手続き一覧（個人向け）」のサイト内）より「若年性認知症の医学的知識に関する研修会」を検索することでも、お申込みいただけます。

*URL:<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/portal/home>



主催：大阪府・大阪大学医学部附属病院

連絡先：06-6944-7098（大阪府行政オンラインシステムについて：大阪府介護支援課認知症・医介連携グループ）
06-6879-3051（研修内容について：大阪大学医学部附属病院神経科精神科）

- ・今後、第2回目の研修（分野別講義）を下記のとおり予定しております。
 - ・第1回目研修の共通講義と併せてご受講ください。
 - ・詳細は、12月15日以降に大阪府のホームページに掲載いたします。
- ※本研修お申込み時に、第2回目の研修もお申込みいただけます。

大阪府 若年性認知症に関する研修・セミナー



①【行政機関向け】若年性認知症の人の支援に関する研修会

内 容	市町村、認知症疾患医療センター、本人・家族の会の取り組み等を紹介。それぞれが抱える問題・課題を共有した上で多機関協働の重要性と望ましい連携のあり方についてディスカッションします。
日 時	2026年2月4日（水）13:30～16:00
場 所	エル・おおさか 南ホール（南館5階）
対象者	市町村職員（高齢者福祉・障がい者福祉・地域共生・重層支援体制整備事業の担当者、認知症地域支援推進員 等） ※各市町村からは、3名までお申込みいただけます。（4名以上は要相談） ※申込者の調整につきましては、認知症施策担当課にてお願いします。

②【医療機関向け】若年性認知症の人の支援に関する研修会

内 容	若年性認知症は特有の問題が生じやすく、診断後支援は多岐にわたります。治療と並行して早期から仕事や生活に目を向けた支援体制の構築が求められます。医師、精神保健福祉士から支援のポイント等を学びます。
日 時	2026年2月15日（日）13:30～16:00
場 所	大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
対象者	医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、精神保健福祉士 等

③【企業・就労支援機関向け】若年性認知症の人の支援に関する研修会

内 容	若年性認知症では、診断時点で就労中の人も少なくありません。本人・家族にとって「働きたい」という思いは切実です。若年性認知症の人の「はたらく」をどう支えるのかについて考えます。
日 時	2026年2月17日（火）13:30～16:00
場 所	エル・おおさか 南館10階 南1023
対象者	人事労務担当者、産業保健スタッフ、就労支援機関職員 等